

「笑顔」と「健康」をお届けできる会社を目指して Smiles for All. すべては、笑顔のために。



東洋水産は2023年3月に創業から70周年を迎えます。原点である「やる気と誠意」の精神を受け継ぎながら、創業から培ってきた経験と、多岐にわたる事業領域を展開している強みを活かして、世の中に「笑顔」と「健康」をお届けします。次の10年、そして100年企業に向け、これからも持続可能な社会を見据え、さまざまな社会課題の解決に挑戦することにより、皆さまから信頼され、必要とされ続ける企業を目指してまいります。

新3ヵ年中期経営計画は、創業100年への目指すべき姿を実現するための「将来の成長に向けた礎を築く3年間」と位置づけました。

未来を見据えた「飽くなき進化」をテーマに、部門の垣根を超えた4つの基本戦略に取り組み、最終年度には、過去最高となる売上高4,300億円、営業利益420億円を目指します。

国内では、既存事業での持続的な収益確保に加え、やわらか食、魚惣菜冷食など、新たな事業領域への挑戦を開始しました。また、今後東洋水産グループの持続的成長に必要不可欠な海外事業は、米国、中南米、

インドでの取り組みを継続します。中長期にわたる成長を意識した投資を行い、経営基盤強化、社会課題・環境への対応も進めてまいります。

いまだ新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響は不透明で、東洋水産グループを取り巻く環境の変化は、より早く、大きくなってまいります。謙虚な気持ちとチャレンジ精神を忘れずに、社業の発展と「5つの笑顔」の実現、そして持続可能な社会への貢献に取り組んでまいります。

代表取締役社長 今村 将也

